

日薬業発第274号
平成21年11月2日

都道府県薬剤師会会長 殿

日本薬剤師会
会長 児玉 孝

「薬局・薬剤師の『年間カレンダー』（第4期：平成21年度）」
11月～1月テーマ「インフルエンザ対策」関連資料について

平素より、本会会務に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本年3月31日付日薬業発第481号にてご案内のとおり、本会では本年度、「薬局・薬剤師の年間カレンダー（第4期）」の取り組みを実施しております。

第4期の3回目である11月～22年1月は、新型インフルエンザの流行、また季節性インフルエンザの流行期を迎えること等に併せて、「インフルエンザ対策」をテーマとした下記の取り組みを実施することといたしましたので、資料と併せてご案内いたします。

貴会におかれましては、本事業を可能な限り都道府県薬剤師会や支部薬剤師会の事業の企画立案にご活用いただきますとともに、本テーマに関する会員の取り組みが充実されますよう、ご周知の程よろしくお願い申し上げます。

記

1. 11月～22年1月テーマ
インフルエンザ対策

2. 一般向け広報

本会ホームページに「薬剤師会からのメッセージ」コーナーに、地域住民向けポスターの画像「深めよう、インフルエンザの正しい理解。」とメッセージを掲載しました。

3. 事業展開用の資料の作成・提供

① 地域住民向けポスター（データ）【別紙1】※原本はカラー

テーマに応じた地域住民向けポスターデザインを作製し、本会ホームページ（会員向けページ）に画像データを掲載いたしました（PDF/TIFF 非圧縮/JPEGの3形式）。

なお、ポスター現物の作成・配布は行いません。ホームページの掲載データは本会会員・薬剤師会であれば自由に使用いただけますので、地域単位でポスターを作成いただくことや、会員各々においてプリントアウトするなどの活用方法をご検討下さい。但し、デザインの変更やデザインの一部のみの使用、営利目的での使用は不可といたします。

<ホームページの掲載画像について>

- ・PDF 形式
B4 原寸。一般的なプリンタ出力用
- ・TIFF (非圧縮) 形式
B4 原寸。高解像度ファイル、高品質印刷用
印刷業者等に持ち込まれる場合にご利用下さい。
- ・JPEG 形式
B4 原寸。低解像度ファイル
パワーポイント等にデータ貼り込みする際等にご利用下さい。

② テーマに関する薬剤師向け資料 [別紙2] ※原本はカラー

テーマについて、薬局・薬剤師が行う具体的な取り組み例や目標、地域(支部)薬剤師会の取り組み例等を提案した資料(第3期までの「月別カレンダー」の内容に相当)を作成し、本会ホームページ(会員向けページ)に掲載いたしました。

A3用紙に2アップで印刷していただくことを想定して作成しています。

以 上

深めよう、 インフルエンザの 正しい理解。

「かからないためには、どうしたらいい?」、「かかったら、どこのお医者さんに行けばいい?」、
「家族がかかったときには、どうするの?」、「学校・会社はどうしよう?」、
「いつものお薬は、飲んで大丈夫?」、
などいつでも薬局・薬剤師におたずねください。

毎日コツコツ。
感染拡大は
一人ひとりが防ぐ!!



手洗い

まず「かからない」、
感染症に対して有効な予防方法は手洗いです。



咳エチケット

かかったら「うつさない」、
咳やくしゃみが出ている間は、マスクを着用しましょう。



- 新型インフルエンザに限らず、感染症については、予防方法や社会生活で気をつけるべきことについて正しく理解することが大切です。
- 薬局・薬剤師が正しい理解のためのお役に立ちます。かかりつけ薬局でおたずね下さい。
- 受診・投薬の記録に「お薬手帳」を活用しましょう。

11月～1月の取り組み：インフルエンザ対策

薬剤師から GET THE ANSWERS 薬のことをもっと知ろう

深めよう、インフルエンザの正しい理解。

「かからないためには、どうしたらいい?」「かかったら、どこのお医者さんに行けばいい?」
 「家族がかかったときには、どうするの?」「学校・会社はどうしよう?」
「いつものお薬は、飲んで大丈夫?」
 などいつでも薬局・薬剤師におたずねください。

毎日コツコツ。感染拡大は一人ひとりが防く!!

手洗い
 必ず「かからない」
 感染症に対して有効な予防方法は手洗いです。

咳エチケット
 かかったら「うつさない」
 咳やくしゃみが出ている際は、マスクを着用しましょう。

- ◆ 新型インフルエンザに限らず、感染症については、予防方法や社会生活で気をつけるべきことについて正しく理解することが大切です。
- ◆ 薬局・薬剤師が正しい理解のためのお役に立ちます。かかりつけ薬局でおたずね下さい。
- ◆ 受診・投薬の記録に「お薬手帳」を活用しましょう。

日本薬剤師会 医薬品情報センター 医薬品情報センター 医薬品情報センター <http://www.nichiyaku.or.jp/> 日本薬剤師会

新型ならびに季節性インフルエンザに関して、薬局は医療提供施設として、処方せん応需はもちろん、マスクなど衛生材料等の供給等の役割を果たす必要があり、薬局内での感染対策や業務継続等の対策を講じておくことは言うまでもありません。

また、地域住民に対し、薬局・薬剤師が感染症の特徴や予防・療養の方法、流行時の地域医療体制がどのようなかといった情報を発信することも重要です。

新型インフルエンザの感染が急速に拡大した地域や海外等では、医療機関が混乱している例も見られますが、地域住民が感染症を正しく理解し、適切な受療行動をとれば、流行期においても地域医療の機能が維持され、重症者等の医療確保につながるものと考えられます。

薬局の薬剤師は、地域住民にとって「いつでも相談できる、身近な医療職」です。

薬局・薬剤師が地域住民の疑問に対し適切な情報を提供することが、地域医療や公衆衛生の向上に大きな役割を果たします。

薬局・薬剤師の取り組み例

- ・インフルエンザに関する正確な情報（特徴、健康・社会生活への影響、医療体制等）の収集
- ・地域における感染状況の把握
- ・地域住民や学校、介護・福祉施設等への感染予防啓発、正確な情報の提供
- ・抗インフルエンザウイルス薬やマスク、消毒薬等の円滑な流通の確保
- ・薬局における感染拡大防止
- ・薬局の業務継続計画の策定
- ・地域薬剤師会との連絡体制の確保
- ・地域の医療体制への協力

- ◆ ホームページなどを通じ、常に最新の情報収集に努めましょう。
- ◆ 新型インフルエンザの感染予防策は、季節性インフルエンザと同様に飛沫予防策と手指衛生が基本です。発熱患者や咳・くしゃみのある患者には、マスクの着用と手指衛生について理解と実施を求めましょう。
- ◆ 感染すると重症化するおそれのある職員への配慮や、学校閉鎖や家族の看護等で出勤できなくなる可能性のある職員、その代替要員等について検討するなど、業務継続計画を薬局内で検討しましょう。
- ◆ 流行期においても地域医療体制を維持するには、地域住民が適切な受療行動をとることが重要です。薬局においても、インフルエンザにかかったときの薬の受け取り等について患者さんと事前に話をしておくといでしょう。
- ◆ 慢性疾患を有する定期受診患者には、発症時には電話による診療でファクシミリ等による抗インフルエンザウイルス薬等の処方ができるとされています。こうした処方への対応については、自治体、地域医師会、薬剤師会等の連携のもとで行われます。地域薬剤師会からの情報に留意しましょう。

地域(支部)薬剤師会での取り組み例

- ・自治体、医師会等との連携
- ・地域医療体制、感染状況等に関する情報の収集と提供
- ・県薬、会員、周辺支部との情報伝達、連絡手段の整備

都道府県薬剤師会での取り組み例

- ・都道府県、医師会等との連携
- ・地域医療体制、感染状況等に関する情報の収集と提供
- ・支部、近隣県、会員との情報伝達、連絡手段の整備

関連資料／情報収集のためのホームページ等

- ・厚生労働省 新型インフルエンザ対策関連情報 <毎日チェックすることをお勧めします>
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou04/index.html>
- ・日本薬剤師会 新型インフルエンザに関する情報（関連リンク、都道府県薬剤師会あて通知など）
☞ 薬局における対応については、平成21年10月2日日薬業発第239号及び、平成21年8月28日日薬発第200号（特に、別添Aの3-6、別添B）を参照してください（2009/11/1 現在）。
http://www.nichiyaku.or.jp/contents/topics/influenza/influenza_links.html
- ・国立感染症研究所感染症情報センター 新型インフルエンザパンデミック（H1N1）2009
http://idsc.nih.gov/disease/swine_influenza/index.html
- ・全国保健所長会 新型インフルエンザ対策
http://www.phcd.jp/shiryo/shin_influ.html
- ・WHO Pandemic（H1N1）2009（英語） <http://www.who.int/en/>
- ・米国疾病対策センター（CDC）H1N1 flu（Swine Flu）（英語） <http://www.cdc.gov/>

日本薬剤師会からのお知らせ

11月22日～28日は医療安全推進週間です。
医療安全対策の推進のため、「薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業」への積極的な参加登録をお願いいたします。

<http://www.yakkyoku-hiyari.jcqh.or.jp/>

その他、当季節の主な健康関連行事等

- 【11月】乳幼児突然死症候群（SIDS）対策強化月間
全国糖尿病週間（9日～15日）、介護の日（11日）、
世界糖尿病デー（WHO）14日、医療安全推進週間（22日～28日）、性の健康週間（25日～12月1日）
- 【12月】世界エイズデー（UNAIDS）（1日）、
障害者週間（3日～9日）
- 【1月】はたちの献血キャンペーン（～2月28日）

自薬局の取り組み目標、研修計画等